

環境分野推進戦略の論点

1 . 推進戦略策定の背景と意義

- ・ 環境問題の現状
- ・ 環境研究分野の特質 **環境研究分野の特質は何か？**
- ・ 環境問題に対する取り組み（施策）の現状とその成果
- ・ 環境研究を取り巻く状況（環境研究に対する社会的、経済的ニーズ等）
- ・ 環境分野における研究開発の現状と問題点（日本、世界）
- ・ 環境分野における研究資源の現状と問題点（日本、世界）
**環境分野における研究開発および
研究資源の現状をどう認識するか？**
- ・ 今後の見通し（将来的波及効果等）

2 . 環境研究の基本的方向

- ・ 基本的理念 **環境分野の研究開発は
何を基本的理念とするか？**
- ・ 環境分野における研究開発戦略の全般的な目標
環境研究の目標は何か？

3 . 環境研究の重点領域

- ・ 重点領域とその必要性・緊急性
- ・ 当該研究領域における研究開発の意義
- ・ 当該研究開発により見込まれる効果
- ・ 今後5年間で到達すべき研究開発目標

取り組むべき研究領域は何か？

とくに必要性・緊急性の高い研究領域・課題は何か？

(参考：第2期科学技術基本計画より)

資源の投入、廃棄物等の排出を極小化する生産システムの導入、自然循環機能や生物資源の活用等により、資源の有効利用と廃棄物等の発生抑制を行いつつ資源循環を図る循環型社会を実現する技術

人の健康や生態系に有害な化学物質のリスクを極小化する技術及び評価・管理する技術

人類の生存基盤や自然生態系にかかわる地球変動予測及びその成果を活用した社会経済等への影響評価、温室効果ガスの排出最小化・回収などの地球温暖化対策技術

- ・ 環境負荷の低減に配慮した総合的な技術評価
- ・ ライフサイクルアセスメント手法の開発
- ・ データベースの整備
- ・ 消費者等への情報提供
- ・ 地球規模の観測や共通基盤技術開発
- ・ 知的基盤整備
- ・ 標準化の取組
- ・ モデル的な実証評価
- ・ 環境対策の制度設計
- ・ 初期需要創出のための各種導入促進策
- ・ 消費者等への環境教育

4 . 戦略を継続的に、着実にすすめていくための 環境科学技術システムの構築

- ・ 研究開発の推進計画
- ・ 研究開発を推進する上で重要な事項
科学技術システム、推進体制、資源配分のあり方等
- ・ 研究開発に必要な資源
研究費の種別、人材の育成と確保、施設・設備・知的基盤等
- ・ 研究を社会に還元していくための方策

環境研究を継続的に、着実に
すすめていくためには何が必要か？